札聾だより

http://www.sappororo.hokkaido-c.ed.jp

学校通信　第５号
令和４年（２０２２）７月２２日発行
発行人　北海道札幌聾学校
校　長　四木　定宏
TEL 011-716-2979
FAX 011-758-7617
HPはこちらです↓

「心は一つ、答えはいくつ？」

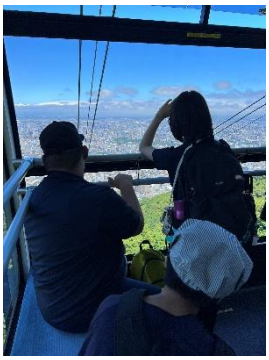
校長　四木　定宏

先日、中学部１年生が校外学習で藻岩山に行きました。前の日、生徒が「出発式であいさつをお願いします」と校長室に来ました。生徒に「今回の学習の目的は何ですか？」と尋ねたところ、「１ワンチームで団結しよう」と答えました。

「ONE TEAM」という言葉は、2019 年に日本で開催されたラグビーワールドカップの際に注目された言葉で、ラグビー日本代表の活躍とともに、その年の新語・流行語大賞の年間大賞にも選ばれました。「ONE TEAM」という考え方は、違う文化を持つ選手や新旧の選手が混在するチームの中で、「一体感のある組織を目指そう」と選手も参加して決めたようです。１５人のメンバーがそれぞれの役割を受け持ちながら、勝利という１つの目的に向かってチームが一体となって戦うという、ラグビーの精神を端的に表した良い言葉だと思いました。

校外学習に参加した生徒は３名でしたが、皆が目標を達成するために、心を一つにして行動することはできたのでしょうか。帰校式では、３名ともだいぶ疲れた様子でしたが、表情からは達成感が伝わってきましたので、きっと「ONE TEAM」になれたのだと思います。

さて、１年生はロープウェイを使って藻岩山に登りましたが、藻岩山の登り方は他にもあることはご存じと思います。自動車を使ったり歩いて登ったりできるのですが、では歩いて登るルートはいくつあるかご存じでしょうか。主なものでも５つはあるようです。藻岩山に登る方法やルートは複数あり、それぞれに特徴があります。ですから登る方の目的、体力やその日の体調、使える時間などに応じて登り方を選べる訳です。



ところが、学習では解き方や考え方を１つだけ教えることが少なくありません。小２の秋頃に、算数学習の山場であるかけ算の学習が始まります。かけ算は、その後の算数の学習の基礎となる大事なものです（小２の教科書ではかけ算の学習に、実に全体の約半分のページを割いています！）。かけ算の学習でつまずく子どもの中に、九九を覚えることに苦手意識がある子どもがいます。かく言う私がそうでした。九九カードは使いましたがひたすら暗唱でしたので、なかなか覚えられなくてマジで泣きました。小２の子どもが九九を覚えられない背景には、①暗記する量が多い（８１も！）、②慣れない言い回し（「しちは５６」や「さぶろく１８」など）が多いことがあるようです。子どもたちが使っている教科書では、①暗唱で覚える、②カードを作って練習、③友達と問題を出し合う、④順番に言うといった方法が紹介されていますし、ある教育サイトでは、歌で覚える、九九アプリで覚える、カードゲームやタイムトライアルで定着を図るなども紹介されています。九九は覚えなければならないものですが、覚え方は様々あり、子どもが覚えやすい方法を選ぶことができれば良い訳です。子どもたちに、山に登るための方法やルートはいろいろあることを教えることは、大人の大切な役割です。もちろん、答えを教えるのではなく方法を教えることが大事なのは言うまでもありません。

本日、１学期の終業式を行いました。１学期は、コロナ禍の重苦しい雰囲気からも幾分解放され、予定していた学習や行事をおおむね行うことができました。何よりも子どもたちに笑顔が戻ったことや、制約のある中でも子どもたちが幾多の経験を積んで、たくましく育っていることを嬉しく思います。ご家庭でも、お子さんに頑張ったことを聞いたり、担任の先生の話をお子さんと一緒に読み解いたり、今後に向けて頑張る点を確認したりして、今学期の学校生活を振り返っていただければと思います。２学期も子どもたちの輝く笑顔が多く見られるように、全職員が一丸となり、「ONE TEAM」で教育活動を進めていきたいと思います。

８月予定表

１日（月）夏季休業(幼・小　～１５日　中～１８日）
９日（火）学校閉庁日
１０日（水）学校閉庁日
１１日（木）山の日
１２日（金）学校閉庁日
１５日（月）開舎（舎）
１６日（火）第２学期始業式（幼・小）
１７日（水）交通安全指導（～２３日）
１９日（金）校外学習（小３組）
　　第２学期始業式（中）
２２日（月）中体連新人戦（中　陸上部～２３日）
２３日（火）２計測（幼）　友和会（舎）
２９日（月）朝会（小）
　　夏のレクリエーション(舎)
３１日（水）全校研修会（５校時終了後放課）

幼稚部のお泊まり会（幼稚部）

今年度は例年どおり７月にお泊り会を実施することができました。
新型コロナウイルス対策で夕食作りができなかったため、年長だけの活動「暗号を探せ！」を行いました。暗号の手がかりとなる手紙を読み、校内から９文字の暗号を集め、並び替え、「おもいでをつくろう」という文を完成させることができました！縁日では、くじ屋さんを楽しみにしている子が多く、欲しかった景品が当たって喜ぶ子の他に、景品を交換する方法を思いつき、欲しいものと交換する子もいて、それぞれ満足のいく景品をもらうことができました。
肝だめしでは、「怖い！」という子や「大丈夫」とニコニコな子と様々。年長さんはみんな一人で立派に回ることができました。終わってからホッとして泣き出す姿もありました。
そのほかにも、年長だけで花火をしたり、友達と一緒にお風呂に入ったり、お布団ではしゃいだり、朝のお散歩に行ったりと、友達や先生と一緒に楽しいひと時を過ごすことができました。最後は迎えに来てくれたお母さんに飛び込むように抱きつき、感動の再会となったお泊り会でした。（文責：米田）

宿泊学習を終えて（小学部）

６月３０日～７月１日の２日間、砂川で宿泊学習を行いました。
２日間を通して、常に自分たちで考え、協力して行動し、ルールを守り、楽しい時間を過ごすことができていました。特に、自分たちで作ったカレーライスの味は格別なものだったようですし、初めてのキャンプファイヤーは、本当に盛り上がりました。
今後は、この経験を生かし、さらに仲間と高め合い、充実した学校生活を送っていってくれることと期待しています。（文責：久門）

修学旅行の思い出（小学部）

７月１４～１５日、旭川、沼田方面へ修学旅行に行きました。
自主研修では、旭川科学館と旭山動物園を事前にグループで考えた道順を参考にして見学しました。100 匹以上が暗い夜空を舞う沼田町のほたる観賞は圧巻でした。沼田町化石館では、化石の発掘体験をしました。深川ではみんなで協力してアイスクリームを作るなど、自然と触れ合う機会や体験活動など盛りだくさんでした！
「小学部最後なので思いっきり楽しんで良い思い出を作ろう！」という目標の通り、楽しい思い出となったと思います。一層パワーアップした６年生に乞うご期待です。（文責：松村）

宿泊学習を終えて（中学部）

７月７日～８日で深川へ行ってきました。アグリ工房まあぶでのシードル工場見学や農業体験。ネイパル深川でのクライミングやレザークラフト、ペットボトルピザ作り。たくさんの貴重な経験をすることができました。挨拶や感想発表の言葉の端々に中学生らしさを感じた二日間でした。仲間同士の絆を深めることができたのも、この宿泊学習の大きな収穫です。（文責　板垣）

修学旅行の思い出（中学部）

５月に道東方面へ。釧路湿原でカヌーに乗り、晴れ渡った摩周湖を眺め、強烈な匂いと熱さの硫黄山に驚き、帯広聾学校と交流を深め、帯広で自主研修をし、清水町でセグウェイ体験をしてきました。中学部３年間で唯一の泊学習となった修学旅行で「たくさんの思い出を作って帰ってこよう」という目標を達成することができました。（文責：高田）

令和４年度　第２学期始業式について

１　期　日
　幼稚部・小学部　：令和４年８月１６日（火）
　中学部　　：令和４年８月１９日（金）
２　日　程
（１）幼稚部（８月１６日）
　９：３０～１０：００　学級指導
　１０：００～１０：１５　始業式
　１０：２０～１０：３０　学級指導
　１０：３０～１１：００　学級懇談
（２）小学部（８月１６日）
　８：３０～　８：４５　学級指導
　８：５０～　９：００　始業式
　９：０５～　９：３５　学級指導
　２校時～　授業
（３）中学部（８月１９日）
　８：３０～　８：４５　学級指導
　８：５０～　９：００　始業式
　９：０５～　９：３０　学級指導
　２校時～　授業

※中学部は、幼稚部・小学部とは始業式の日にちが違います。
※幼稚部の下校時刻は、３歳が１１時５分、４歳が１１時１０分、５歳が１１時１５分となっています。
※小・中学部は２校時以降、通常日課となります。

子ども相談支援センター　相談窓口のお知らせ

・学校に行きたいのに行けない・・・
・嫌な思いをしている・・・
・誰かに聞いてほしい・・・

そんな時に、相談できる窓口があります。

●電話相談　０１２０－３８８２－５６
（無料、毎日24時間対応）
●メール相談　sodan-center@hokkaido-c.ed.jp
※急ぎの場合は、電話相談を利用してください。